

2023年6月1日
東日本旅客鉄道株式会社
盛岡支社

リゾートあすなろ最終運行について

- 2010年12月の東北新幹線新青森開業にあわせ、津軽半島・下北半島への観光に便利な新型ハイブリット車両「リゾートあすなろ」がデビューいたしました。
- 現在は、青森県・岩手県を中心にイベントや多客期の臨時列車として運行しておりますが、2023年度冬頃から両県を運行する「ひなび（陽旅）」と、2024年春頃から宮城県・福島県・山形県を中心に運行する「SATONO」へリニューアルいたします。
- 車両リニューアル前の最終運行として、デビュー当初のコースを再現した旅行商品を発売いたしますので、「リゾートあすなろ」としての最後の旅をお楽しみください。

1 最終運行日

2023年8月20日（日）

2 運行線区・運行時刻

奥羽本線・津軽線・青い森鉄道・大湊線

駅名	新青森	蟹田	青森	大湊	八戸
時刻	10:17発	10:56着	11:58着	15:10着	17:53着
		11:20発	13:30発	16:01発	

※運行時刻・停車駅は変更になる場合があります。

3 乗車方法

旅行商品限定の団体臨時列車での運行を予定しています。商品内容につきましては、決まり次第お知らせいたします。



リゾートあすなろ（イメージ）



運行区間（イメージ）

※蟹田駅～三厩駅間は運転を見合わせています

【参考：リゾートあすなろ運行予定】

- さんりくトレイン宮古 7月1日～7月4日 山田線 盛岡駅～宮古駅間
- 仙台七夕まつり号 8月6日 東北本線 盛岡駅～仙台駅間
- さんりくトレイン釜石 8月10日～15日 釜石線 盛岡駅～釜石駅間
- リゾートあすなろ下北号 7月15～17日、22日、23日、8月19日 大湊線 八戸駅～大湊駅間

詳細につきましては、こちらをご参照ください。URL：[夏の増発列車のお知らせ](#)

また、「あおもり地酒 AQE 号」が7月8日に津軽線の青森駅～蟹田駅間で団体臨時列車として運行します。

【参考：リゾートあすなろ概要】

1. 導入年月日：2010年12月4日
2. 所 属：盛岡車両センター八戸派出所
3. 編 成：2両編成
4. 定 員：78名（1号車44名 2号車34名）
5. 列 車 概 要：ゆとりある回転リクライニングシートを配置。運転台の後部に展望室が配備されており、側面の大型の窓からはより広い眺望が可能となり、眺望用の腰掛やソファが設置されている。
6. 愛 称 名：
 - この列車が運行する青森県の津軽半島・下北半島は豊かな自然にあふれ県木の「青森ヒバ」が多く分布しております。この「青森ヒバ」はヒノキ科アスナロ属に属しヒノキアスナロ北方型に分類されており別名「あすなろ」と呼ばれております。
 - 「あすなろ」は漢字で「翌檜」または「明日檜」と表記され明日は檜になろうと明日への希望をイメージされる名前です。
 - 青森県でおこなわれた国体（あすなろ国体）の名称にも使用され「あすなろ」は青森県民に親しまれている名前です。

【参考：「ひなび（陽旅）」「SATONO」について】

- 北東北に新しい観光列車「ひなび（陽旅）」がデビューします
[20221122_mr02.pdf \(jreast.co.jp\)](#)
- 東北の文化・自然・人に出会う旅へ「SATONO」がデビューします
[20221124_s01.pdf \(jreast.co.jp\)](#)